

1. 平成27年度予算と保健事業承認:経常黒字3千8百万円

事業主とコラボの健康支援「データヘルス計画」を保健事業に取り込み

2月19日に開催された健保組合会で平成27年度予算と保健事業が承認されました。

平成27年度一般収支予算は3千8百万円の経常黒字です。(26年度は収支均衡+0見込)

全国1,410健保組合の約8割が毎年赤字ですから、医療費増・拠出金増の厳しい環境下で大健闘といえます。

(参考:キッコーマン健保収支:H25黒字1億5百万円、H24黒字1億9千6百万円、H23黒字2千5百万円)

(H27年2月28日料率 キッコーマン8.4% :ニレ11.0% キューピー10.3% 味の素9.6% キリン・アサヒ9.0% 日清粉8.7%)

4月から健保と事業主コラボ・協働の健康支援・健康経営「データヘルス計画」が始まります。

健診データやレセプトデータ等も活用する健康支援(含生産性向上)と国民医療費抑制策です。

当健保は①生活習慣病、②メンタル、③健康情報を中心に保健事業に取り込み展開予定です。

事業主・共済会等と全社協働での健康支援です。目指せ健康家族、健康企業、健康経営!

ただ今後は、被保険者数減・収入減、医療高度化・医療費増及び拠出金増による収支悪化が予想されます。

運動や生活習慣改善も含めて自分の健康は自分で守りましょう。健康の基本は自己管理です。

事業主NTTヘルスデータに健診データのある方は、過去10年の経年健診データもご確認ください。

<https://www.healthdatabank.ne.jp/member/a5bfb9b82bb82ee9a3d94415f495a04c>

2. 平成27年度保健事業

「もっとからだを・・・」年3回・参加賞1千円

平成27(2015)年度の主な保健事業は下記の通りです。

- ①人間ドック補助(健診日30歳～)、定期健診時のがん検診補助(35歳～、夜勤、子宮頸がん20歳～)、②ジェネリック差額通知、③歯科健診、④柔整レセプト確認、⑤特定健診・指導、⑥メンタルヘルス、⑦「もっとからだを動かそう」、⑧医療費通知、⑨保養施設利用補助、⑩冊子(メンタルや疾病予防、健康・育児誌、任意継続者健康誌)配布等



当健保の保険給付はH25,26年度と大幅減少見込です。健康維持と地道な保健事業の大きな成果です。

平成25年からキッコーマン健保の「もっとからだを動かそう」は千葉県の実業例として県のHPに

紹介されています。:「健康千葉21」 <http://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/kenkouchiba21/>

「自分の健康は自分で守る」。適度な運動で免疫力をアップしましょう。

3. 平成26年度(1~12月分)医療費通知:3月送付

3月末に平成26年1~12月分の医療費通知が送付されます。実績の確認をお願いします。

*保険給付減(H26年4月~H27年1月通計前年比91% △4千7百万円)は「健康の証」です。

4. 第7回ジェネリック(後発薬)差額通知127名

1月に平成26年8~10月薬剤がジェネリックと500円以上の127名に差額通知が送付されました。

薬効が同等で経済的なジェネリックを希望しましょう。当健保薬剤費は年間1億円を超えます。

ジェネリックで薬剤費の自己負担が大きく減り、3~4千万円の健保収支改善も可能です。

5. 平成27年度人間ドック補助申請・28年1月末まで:最大5万円

平成27年度(4月~)人間ドック健保補助申請(健診日30歳~)は28年1月末締切です。

健診結果に領収書、問診表等を添付して1月末迄に健保(人事部社会保険G)真中へ申請ください。

以上